

「保護者」「うちの子はよく勉強するんですが、ちっとも伸びません……」
（小林）「大丈夫ですよ。おたくのお子さんは勉強なんてしてませんから、伸びしろはあります。」

● 保護者面接ではお預かりしている生徒を伸ばせていないとき、必ずおわびをする。一方で、その生徒が伸びるために必要と思われることはできるだけ正直にお伝えする。昔は保護者の方と怒鳴りあうこともあったが、今はずい分とおとなしくなり、どうやって分かっていただかぬに心を砕くようになった。歳をとった。

● さて、冒頭のやりとりは事実である。年に二回の保護者面談があり、お聞きすること、お伝えすべきことは多岐にわたり、面談の度にこうしたやりとりがある訳ではないが、年に数回は発生する。

● 実は、親も本人も勉強していると思っただけで勉強に全くついていない生徒は多い。彼らがやっているのは、学力がついていないだけでなく、やればやるほど頭を悪くする恐ろしい作業である。具体例をあげよう。

● これを解くのだが、生徒の中には「①かな?②かな?③のような気もするし。よし、②だ。」と頭を使っている。本人は一生懸命やっている。一生懸命考えているつもり。しかし、実はただ迷っているだけ。そして、ただ「カン」で選んでいる。

④ They () me go there against my will.
①made ②had ③let (選べ)

だけ。こういうことをやればやるほど頭は悪くなる。

● ④に正しく解答するには⑤の知識が必要である。分かんなければ辞書などで調べなければならぬ。そして訳して「彼らは私の意志に反して、私をそこに行かせた」となることに気付き、「強制」の意味を持つ①を選ぶ。たったこれだけのこと。そして、これが「考える」ということ。

- ⑤ ・ against my will (意思に反して)
- ・ made (強制的に)させる
- ・ had (上の者が頼んで)させる
- ・ let (許可して)させる

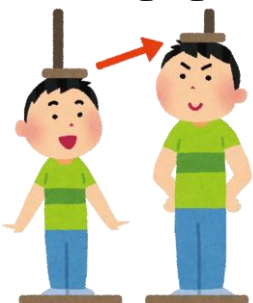
● しかし、これだけのことができない生徒がいる。少し難しくなると迷いに迷って結局は「カン」。考えてなんかいない。結局、一問やるたびに頭の中に作られた「考えない習慣」は、やればやるほど補強されていく。

この現象は、前段で述べた不満や悩みが具現したものである。

● 現代文の場合はある意味でさらにやっかいである。高校生ぐらいなら□の中の漢字はすべて知っていて、音としては読める。意味がわかるかどうかが大事なのだがそれはどうでもよい。字を知っていて、音として読めるからそのまま素通りして次の文へと進む。模試でも問題集でも同じである。問題文を一通り読んで(意味はよく分かっていない)設問に行き、選択肢を読んで(意味はよく分かっていない)どれがいいか、また迷いに迷う(本人は考えているつもり)。そして、「カン」で答を決める。回数を重ねれば重ねるほど「考えない習慣」は強化されていく。そして、こういう生徒が相当数いる。

● ところで、成績のよかった親や成績のよい生徒には「考える」習慣は無意識の前提としていつの間にか身につけていたものである。

そして、教えることを職業にする人や教育行政を仕事にする人、教育を研究する人もおそろしく、いつの間にか身につけた人達。だから、「考えるとはどういうことか」「そのためには何が必要か」「分かるとはどういうことか」「聴くとはどういうことか」「勉強することはどういうことか」など、はこういうことか」など、についての分析がない。



だから大変である。高三生の生徒面接は十回をこえることも少なくないが、かなりの回数がこれを生徒に伝えて分かせて変えることに費やされる。知識や文化を伝えていくこと、自己重要感をもたせること。教養を身につけることなど教育や学問の目的目標には崇高なものがある。しかし、そういうことを成り立たせる大前提が最も大事であると思う。

● 「大丈夫ですよ。おたくのお子さんは勉強なんかにしていませんから。伸びしろはあります。」そう、本当に伸びしろはあるのである。そして、全てはまずは教える側の力量にかかっている。苦しい闘いは続く。

(小林)

中学入試の適性検査(理系)とは

現在、東葛飾中学受検コースの理系を担当しています。一年間担当して、改めて適性検査の大変さが分かりました。ここで理系の適性検査とはどのようなものを少しだけ紹介します。

「理系」というと、小学校では算数と理科をイメージする方が多いのではないかと思います。算数と理科ならば「理系」という分野の想像はできると思いますが。しかし、適性検査の理系はただ「計算しなさい」というものではありません。ここで、適性検査の一部を引用してみます。

「先生とたろうくんの会話を参考にして、七分の一を小数で表す場合について、次に答えなさい。小数第一位から小数第二〇一五位までのすべての位の数をたしたとき、いくつになりますか。」

これはわり算の商の繰り返しを見つけて解く問題ですが、中学生でも解くのに四苦八苦する生徒もいます。しかし、適性検査の訓練をしている小学生はこのレベルなら解いてしまう生徒もいます。もちろんレベルとしては解き易い部類です。その他、遠足のスケジュールを立てる問題、立体の図形の頂点や辺の数を求める問題等のレベルが高い問題もあり、さらにその求め方を記述する問題や、算数の問題にも関わらず、五十字から百字程度の記述問題が何問も出されます。このように、一般的にイメージできる算数とはかけ離れていて、しかも答えが一つとは限りません。そのような問題を小学生が解かなければなりません。また、理科では実験、観察に関する問題がよく出題されます。具体的な問題は省略しますが、実験結果の「処理」や実験方法において、何故その処理が必要なのかといった記述が算数より多くあります。私は理系の工学出身で実験は学生時代に多数行ったので実験データの処理方法(表を作る、グラフを書く、考察を書く等)、注意事項等はある程度分か



りますが、それらを小学生が表現するのは大変だろうと思います。

そこで、私が生徒たちに求めていることは、情報量の多い問題文(ストーリー仕立てで、A4サイズの用紙で三、四ページにも及ぶ文章)の内容を正確に把握することと解き方の基礎をしっかりと身に付けた上でのスピードアップです。基礎がしっかりとしていない状態でスピードアップしようとすると、途中でミスが大幅に増加します。こういったミスは高得点の取りづらい適性検査では致命傷になります。この点は中学生も同じです。

多くの時間を勉強に費やし、やりたいことを我慢して受験に臨んでいる小学生、そして中学生や高校生。彼らの春からの新生活が充実していること。それが私には最もうれしいことです。
(岡本)

祝合格!!

大学受験 体験記

★T・N君 Tコース在籍

柏教室 ↓ 東葛飾高校 ↓ 千葉大学教育学部

アットホームな雰囲気でありながら、適度な緊張感も保たれ、個人的にはとても勉強しやすい環境だった。自習室は、個別のスペースのある2階と普通の机でできる1階から好きな方を選べたので、自分に合う環境で勉強できた。また、授業では、教科書的な内容はもちろん、それだけでなく、勉強のやり方も教えてくれた。英語や国語は問題の形式ごとに、数学は単元ごとに、各々に合った解き方を教えてくれたので、本番もそれに従って効率良く解くことができた。

そして、勉強面だけでなく、精神面でも支えられた。一对一の個人面接をしてくれたり、質問に行った流れで少し雑談をしてくれたりした。塾で口を開くことはあまりなかったのですが、そのときに講師の先生やOBの方々と話することで、やる気を出すことができた。
センター後は、特に支えられました。一年半くらいでしたが、ありがとうございました！



★N・N君 Tコース在籍

新松戸教室 ↓ 柏南高校 ↓ 千葉大学教育学部

自分は高校二年生の夏に創学舎に入塾しました。入塾する前は、単語や文法といった基本的なことでも全く頭に入っていない状態でした。また、中学生の頃よりもやる内容が難しくなったこともあり、自分がどう勉強したらよいかもよく分からなかったのですが、創学舎に入り、勉強法、問題の解き方などを教わり、自分の力で解ける問題がどんどん増えていき、勉強するところが楽しくなっていきました。そして、一年生・二年生の頃はクラスの最下位だった僕の成績は、どんどん伸びていきました。僕は創学舎で勉強内容だけではなく、試験の際の心構えや、試験中の気持ちの落ち着かせ方など、受験だけでなく日常生活にも活用させることができそうなことをたくさん学びました。この点も、創学舎の素晴らしい点だと思います。



祝 2018 合格実績 ~合格おめでとう!!~

中学受験		高校受験				高校受験			
公立中高一貫校		公立高校				私立高校			
東葛飾中(1次)	4名	東葛飾高	11名	柏南高	22名	市川	1名	麗澤	18名
東葛飾中(2次)	2名	薬園台高	2名	松戸国際高	29名	開智	3名	江戸川女子	1名
私立中学		市立千葉高	1名	国分高	2名	江戸川取手	3名	土浦日大	42名
芝浦工大柏中	1名	小金高	17名	柏中央高	25名	芝浦工大柏	16名	流通経済大柏	42名
土浦日大中等教育	1名	県立柏高	31名	柏の葉高	6名	専修大松戸	22名	東洋大牛久	49名
		幕張総合高	1名	我孫子高	13名	日大習志野	2名	駒込	8名
		鎌ヶ谷高	5名		他多数	春日部共栄	8名		他多数

大学受験				大学受験			
国公立大学				私立大学			
東京学芸大	1名	茨城大	1名	早稲田大	10名	成城大	1名
東京農工大	1名	首都大学東京	1名	上智大	1名	明治学院大	3名
千葉大	3名	千葉県立保健大	2名	東京理科大	2名	成蹊大	2名
埼玉大	1名	埼玉県立大	1名	明治大	5名	東京農業大	7名
				立教大	6名	日本女子大	6名
				青山学院大	6名	星薬科大	1名
				法政大	5名	女子栄養大	4名
				学習院大	2名		他多数

